

就 職 者 数

区 分	計	第1次産業	第2次産業	第3次産業	左記以外 不 詳
昭和30年	698,007	222,341	275,847	167,593	32,226
35	683,697	94,553	420,538	146,526	22,080
40	624,731	45,937	414,507	146,046	18,241
45	271,266	14,159	187,252	58,592	11,263
50	93,984	3,522	58,794	28,214	3,454
55	67,417	1,681	41,393	22,684	1,659
60	70,527	1,317	39,533	28,002	1,675
平成 2	54,822	950	31,875	20,675	1,322
7	24,994	607	14,329	9,393	665
12	14,903	503	8,224	5,518	658
13	14,794	487	8,032	5,646	629
14	12,300	389	6,126	5,190	595
15	10,361	350	5,004	4,482	525
16	9,553	305	4,621	4,175	452
17	8,755	257	4,252	3,845	401
男	6,342	233	3,739	2,112	258
女	2,413	24	513	1,733	143

(注)1 各年3月卒業者である。

2 産業別の区分は、第1次産業〔農業、林業、漁業〕、第2次産業〔鉱業、建設業、製造業〕、第3次産業〔電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸業、卸売・小売業、金融・保険業、不動産業、飲食店、宿泊業、医療、福祉、教育、学習支援業、複合サービス事業、サービス業（他に分類されないもの）、公務（他に分類されないもの）〕である。